



岐阜県安全・安心まちづくり情報

第9号 (平成24年2月)

「岐阜県安全・安心まちづくり情報」第9号をお届けします！

平素は「安全・安心まちづくり県民運動」にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

(今号の記事内容)

・県内の犯罪情勢について(平成23年暫定)

・地域で活躍のお仲間を紹介します

多治見自警団(多治見市)

川合西3号自警団(美濃加茂市)

川合地域防犯パトロール隊(郡上市)



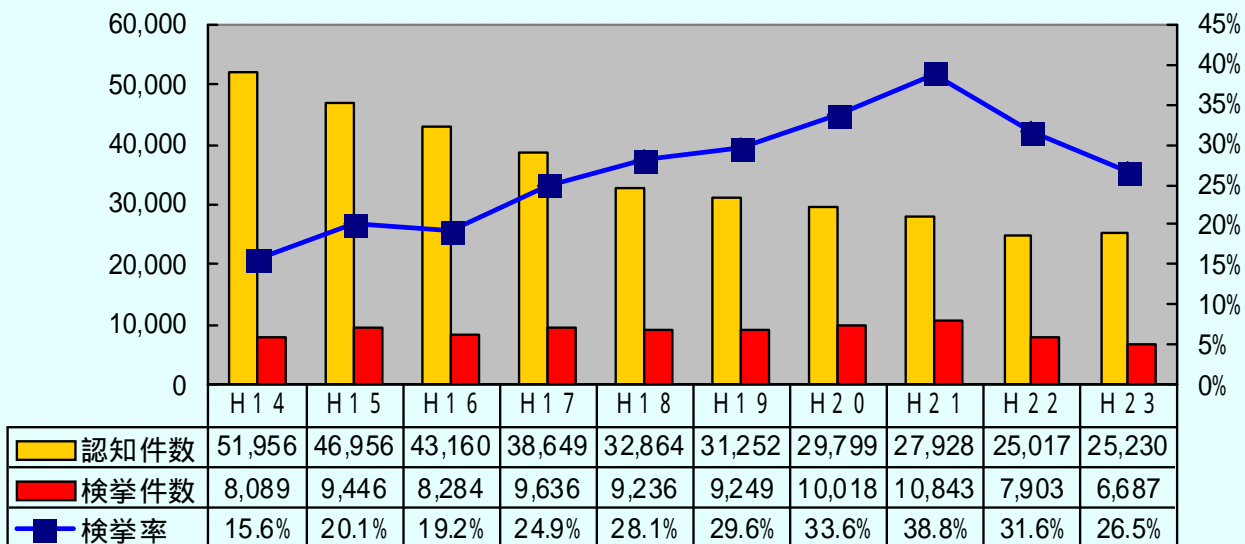
県内の犯罪情勢について(平成23年暫定)

過去10年の刑法犯罪の推移

平成23年岐阜県の刑法犯認知件数は25,230件で、これまで平成14年をピークに減少傾向でしたが、残念ながら前年と比較して213件の微増となっています。

検挙率は前年比マイナス15.4ポイントで、全国順位は前年32位から45位へと下げました。

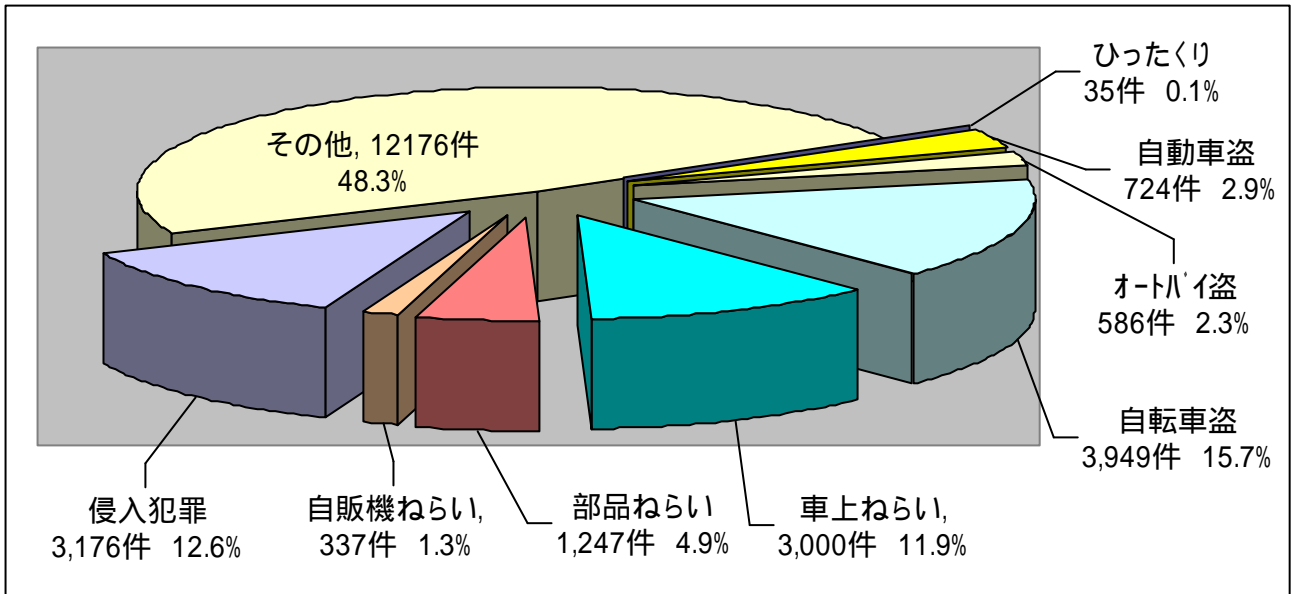
犯罪は依然として多発しており、昨年は、県内だけで約21分に1件の犯罪が発生し、県民の82人に1人、もしくは30世帯に1世帯が犯罪被害にあっている計算になります。



刑法犯に占める主な街頭犯罪と侵入犯罪等の割合

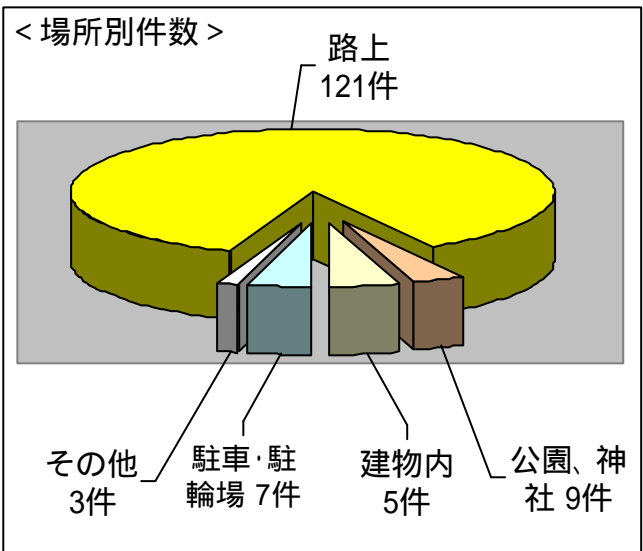
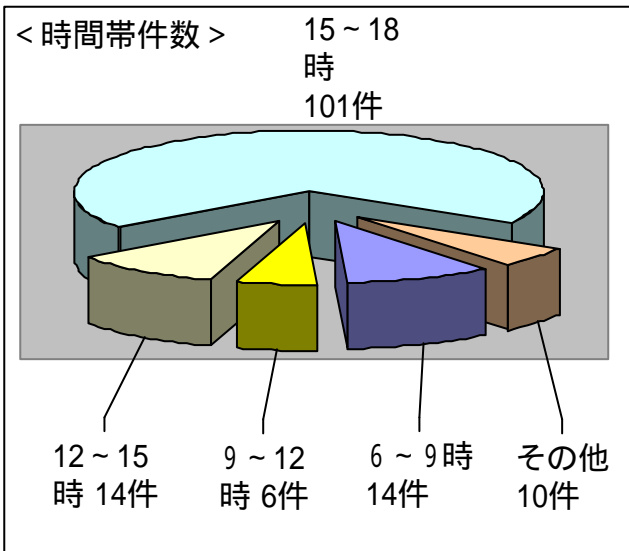
街頭犯罪のうち自転車盗は、平成23年中で3,949件発生し、1日平均約10.8台が盗まれています。また、車上ねらいは、平成23年中で3,000件発生し、1日平均約8.2件発生し、被害1件当たりの平均被害額は約6万円です。

侵入犯罪のうち空き巣は、1,186件発生し、被害1件当たりの平均被害額は約33万円です。



<自動車盗はトヨタ自動車製の3車種に集中>
 昨年の国内の自動車盗難で千台以上盗まれたのは、トヨタのハイエース(2,773台)、セルシオ(1,419台)、ランドクルーザー(1,071台)。都道府県別件数ではトップが愛知県(5,026件)。岐阜県(724件)は5位。

児童・生徒に対する声かけ事案の発生状況



平成23年中、警察への届け出件数は145件で、女子小学生、女子中学生に対する声かけが多発しており、特に下校中、遊び中が狙われています。
 地域ぐるみで子どもの見守り活動をお願いします。

- <子ども見守り活動の着眼点>
- ・通学路に不審な者(車)はいないかチェックしましょう。
 - ・子どもの叫び声や防犯ブザーの音には敏感に反応しましょう。
 - ・子どもに声をかけている不審な人物を見かけたら、子どもの方に「大丈夫?」と声をかけてみましょう。



地域で活躍のお仲間を紹介します！

多治見自警団

活動地域：多治見市内

活動人数：383名（平成24年1月1日現在）

（団長の松島祥久さんにお伺いました。）

【活動を始められたきっかけ】

犯罪は避けて通れる状況でなくなってきた以上、自らで守るしかないと考え、平成17年9月、旧多治見市と旧笠原町の志の高い地元企業等に対して呼びかけを行い、結成しました。



側溝蓋掛けによる
危険箇所是正作業

【主な活動内容】

1 防犯パトロール

週3回程度市内8コースを3人一組で、参加企業や従業員の自宅を中心に、相互に徒歩で夜間見回りを実施。

2 防犯情報の提供

「多治見自警団ニュース」を毎月発刊し、団員相互の活動状況を報告。また、地元コミュニティFMに毎月1回団員が参加し、巡回コースでの出来事や、市民の防犯意識の啓蒙のために必要だと日頃考えていることを伝えています。

【活動において工夫している点】

毎月、自警団の班長会を開き、活動状況の共有化を図っています。また、年1回、優良事業所と優良団員を表彰すると共に、警察、行政機関とも交流し連携を深めています。

【活動を続けて良かったこと】

市民に徐々に理解され、「お疲れ様」と声を掛けていただけるようになった。警察との連携により、廃屋調査結果による廃屋取り壊しの実施などの成果が挙げられるようになりました。

地域における防犯のための情報収集拠点と駆け込み寺としての役割を担うという目標に向かって、今後も取り組んでいきたいと思えます。

川合西3号自警団

活動地域：美濃加茂市内

活動人数：33名（平成24年1月1日現在）

（団長 渡辺孝男さんにお伺いしました。）

【活動を始められたきっかけ】

隣接する自治会で防災・防犯組織が立ち上がったことに刺激を受け、自分達の地域は自分達で守ろうと活動を始めました。



【主な活動内容】

1 防犯パトロール

月2回、夜の定期的なパトロール以外にも、団員一人ひとりがウォーキング、犬の散歩を通じてパトロールを実施。

2 環境整備活動

地域の不安全箇所に対し、施設管理者等に安全・安心な環境となるよう改善を依頼。同時に、地下道に設置された防犯ブザーの動作確認を実施。

3 安全・安心啓発活動

振り込め詐欺などへの注意を呼び掛けるのぼりを作成・設置。



【活動において工夫している点】

防犯等を学ぶと同時に、楽しみながら、地域コミュニティの強化を図ることができるよう活動を心がけています。地域の外国の方にも、ポルトガル語等での参加案内を作製・配布しています。

【「これから活動を始めたい」という方へ】

机の上で議論するより、まずは行動を起こす事が大事だと思います。行動し、問題点を見つけ、改善した行動をすることの繰り返したと思います。

最後に、一人でもいいから地道に続けることが大切であるとお話されていました。コツは当番制など、強制的なことは行わず、また人の批判はしないことだそうです。

川合地域防犯パトロール隊

活動地域: 郡上市川合地域

活動人数: 約1,400名 (地域住民全員)

【活動を始められたきっかけ】

全国で凶悪事件が発生する中、地域では大人が子どもに気軽に声をかけづらくなっているという声に対応するため、PTAや自治会と協力して結成しました。



【主な活動内容】

- 1 防犯パトロール
児童の下校時間に車で実施。毎週火曜日は地域の各種団体で地域全体を、毎週金曜日は各自治会で各地域をパトロール。
- 2 子どもの安全確保 (子どもへの声かけ)
- 3 不法投棄のチェック
防犯パトロールに併せて実施。

【活動において工夫している点】

学校、PTA、市役所、警察署と連携しながら、無理なく、長く続けられる活動を目指し、毎年度計画を立てながら活動しています。

【「これから活動を始めたい」という方へ】

活動を長く続けるためには、行政との連携が必要だと思います。また、地域の意見を聞き、よりよい活動内容へ改善していくことが必要だと思います。

パトロール実施により、不審者通報数や不法投棄件数は開始前より激減したそうです。また、地域住民の美化意識向上にも寄与しているようです。



安全・安心まちづくり県民運動「自分の地域の安全は、自分たちで守る」

岐阜県 環境生活部 環境生活政策課 地域安全室 地域・交通安全担当

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1

Tel 058-272-1111(内線2393)

Fax 058-278-2605

e-mail c11260@pref.gifu.lg.jp

ホームページ http://www.pref.gifu.lg.jp/bosai-bohan/bohan/hanzai-zero-machi/

